

くわなっ子教育ビジョン 外国人児童生徒教育の推進

桑名市教育委員会

母語の
多言語化

日本語指導が必要な外国人児童生徒が、日本語で学ぶ力を身につけ、自信や誇りを持って学校生活を送り、将来、社会で自立していく力を身につけます。

拠点校
以外への
散在化

学校の指導体制の充実

桑名市版JSLバンドスケール等による日本語力把握

「特別の教育課程」の編成・実施

ICTの効果的な活用

JSLカリキュラムの活用・授業改善の推進

多文化共生の推進

初期日本語指導教室「なかも」

就学や進路選択への支援

就学前日本語力チェックテスト

外国につながる子どもの情報共有

夏季学習会(ガンバチアンド)・進路ガイダンスの開催

就学前から高等学校等進学までの途切れのない支援

母語による通訳・翻訳

成果指標

日本語指導が必要な児童生徒の在籍の有無に関わらず、研修会及び担当者会等の情報を学校で共有し、校内で実践している学校の割合

R元年度	60.5%
R2年度	91.7%
R3年度	97.2%
R4年度	91.9%
R5年度	100%
R6年度	100%



日本語指導が必要な児童生徒の在籍の有無に関わらず、外国人児童生徒教育に関する校内委員会を校内組織の中に位置づけ、学校として組織的に取り組んでいる学校の割合

R7～
目標値

80%